今、高校生が考えるデジタルシティズンシップとは　ーデジタルウェルビーイングな社会を目指してー

開催地：大阪　　グループ：　4班　　2023. 9.17

若年層とインターネットの関り方

スライドの流れ

1. はじめに
2. 若年層がインターネット活用する上でのメリット/デメリット
3. デメリットの改善案
4. まとめ・感想

はじめに

高齢層よりも若年層の方が将来に影響を及ぼすため
今回は若年層を中心に考えました。

インターネット活用をする上でのメリット

- 幅広い年代の情報の入手がしやすい
- 離れたところでの交流ができる
- 世界中と繋がれる
- 使い方によっては人として成長できる

デメリット

・知識不足により、無責任な発言でトラブル、いじめにつながる

・情報リテラシーがあまりない

・インターネットの依存により、睡眠不足、運動不足が原因になり集中力や学力の低下につながる

デメリットの改善案

１.ディスカッションを行う

→自分たちで考える力を育み、善悪に対する判断力を上げる

２.人とかかわる場を作る

→ネット依存を防ぐ

（例：学校からの宿題、課外学習）

1.ディスカッションを行う

・ネットに関するニュースや興味のある話について
ディスカッションを行う

効果→・他人事ではなくなる
・語彙力や表現力の向上
・情報リテラシーの向上

２．人とかかわる場を作る

・学校側からの課題として、集団で目標を達成する課外学習を行う

効果→・人とかかわる環境が生まれる（ネット依存防止）

・顔を見てしゃべる機会を作る

まとめ・感想

・若年層には一方的に教えるだけでなく、自分たちで考えることで、健康を保ったり、犯罪やトラブルを防ぐことが出きる

・制限や監視などが解決策ではないことに気付くことができた

・今のインターネットの問題について深く考えることで、身近に感じることができた